

フラット&ワイド。2階レストラン前の実に9ホールが池がらみ。手前に名物の神社



その 301

クローズアップ21

選ばれる戦略 水戸レイクスカントリークラブ

温泉や楽しさをSNSでPR。プレー自動撮影の新しい仕掛け

常磐自動車道・水戸ICから約20分。同水戸北スマートICから15分。関東平野のなだらかな地形にあるのが今回訪れた水戸レイクスカントリークラブ（茨城県東茨城郡城里町）。

広大な駐車場には温泉橋が立ち、堂々としたクラブハウスがお客様を迎える。クラブハウス前には横に広がる大きな池があり、この池が絡んだホールがコースの半分を占めるなど随所に池が絡む、まさに「レイクス」と言える近代的なコースだ。

今回取材することになったきっかけは、本誌3月号の株式会社エイチ・アイ・エス新規事業統括本部未来創造室の西宮卓史インタビュでも紹介したプレー自動撮影サービス「GoodShot」を同クラブが初めて導入し、1月13日からトライアルのサービスを開始したことだ。

そのサービスを導入した狙いや、同クラブの運営コンセプトを同クラブ経営の水戸温泉開発株の室井俊一専務取締役に伺った。

期待されるプラスアルファのプレー自動撮影サービス

同クラブのある茨城県は多くのゴルフ場があり、トーナメントを開催する有名コースなどゴルフ場銀座で知られる。

同クラブは広々としたフェアウェイとフラットな地形から、クラブハウスの2階レストランからは多くのホールが見渡せると好評。名物の温泉も来場者に好評で、口コミサイトでは多くの良かったコメントで溢れている。しかも、カートナビの導入や乗用カートのコース乗入れなどゴルフファーに好評なサービスが充実している。

こうした充実したサービスを



室井俊一専務取締役



カート屋根部分にカメラ2台設置（業界初のプレー自動撮影サービス）

「まだ2台ですが、導入にあたってはカメラを搭載した組だけではなく数組のコンペのショットを撮影できるようにしたり、様々な要望を頂きました。自分のコースでのスイング映像は中

井専務が現場を総指揮していて、「うまくいかなければ改めれば良いし、即断即決で決められますので」と単独



SNSを主に担当するのは寺門サブマネージャーと 経理・広報の中野さん

実施しているが、室井専務は「会員数が500名台で多くないですし、ただ待つているだけでは、多くのゴルフ場の中で選択肢の一つにも入らない」という危機感もあるという。

そこで最近では若手社員を中心にSNSでの発信や、YouTubeバーとのタイアップなどを積極的に受け入れて、徐々に存在感を高めている。その上、知り合いの社長の紹介でエイチ・アイ・エスのプレー自動撮影サービスを業界で初めて導入することにしたという。

カートに搭載されたAIカメラが自動でプレーヤーを追尾・

撮影し、ラウンド終了後にQRコードを読み取れば、5分や10分間にまとめられた動画をダウンロードでき、自身のスイング動画をスマホで持ち帰ることができるものだ。

公式web予約では「業界初!!プレー自動撮影カート【FW乗入可】2B割増無☆平日セルフ☆昼&SDバー付☆天然温泉」と案内、トライアル期間として利用者にはアンケートの協力を求めている、通常プランより1500円前後プラスとしている。

「まだ2台ですが、導入にあたってはカメラを搭載した組だけではなく数組のコンペのショットを撮影できるようにしたり、様々な要望を頂きました。自分のコースでのスイング映像は中

く、1日楽しかったという想い出を持ち帰ってもらいたい」と専務は語る。業界初のサービスのため先行者利益として、話題性が高まることを期待しており、プロなどがレッスン用として利用するなど、今後様々な活用方法を期待しているという。

同クラブは現在、室井専務が現場を総指揮



天然温泉の露天風呂。成分はナトリウム泉で効能は美肌。プレーの疲れが癒される



プレー自動撮影サービス「GoodSpot」の提供画面



運営の強みをでもあるとも話している。

選んでもらえるPR戦略。ゴルフ以外の利用も受入れ

最近、同クラブはInstagramやTikTok等で頻繁に更新しており、ゴルフ場業界内でも注目を集めている。その一端を紹介すると

自慢の天然温泉や若手スタッフによるクイズやクラブ自慢、それに有名インフルエンサーへのインタビュー等を紹介。室井専務へのインタビューとして「当ゴルフ場でイベントやプレー以外の希望があれば、ご相談いただければ検討させていただきます」と色んな企画の提案を呼び掛けている。

昨秋スタッフに加わった寺門サブマネージャーが明るいキョラクターで、SNSでは広報の中野さん、それに室井専務も加わって、楽しそうな雰囲気伝わってくる。中野さんによれば、温泉とともに水戸レイクスの名物は神社で、思わずプレーする

前にお参りする方も多いそうだ。ちなみに同クラブは雪が積もることは少ないが、衆議院総選挙があった2月8日の降雪では温泉も雪解けに貢献し、翌々日には営業を再開した。

茨城県のゴルフ場で天然温泉付きは珍しい。バブル当時の遺産でもあるが、2011年の東日本大震災の際、電気が復旧していない3〜4日間、近隣住民に温泉を無料開放し、100人以上が利用したという。

同ゴルフ場は、宇都宮市の土木会社・小平興業(株)が母体となって開発。室井氏は、小平興業でゴルフ場造成も経験したが、同興業が地元銀行の破綻やゴルフ場造成の債務保証等を行っていた関係で役員全員が辞任することになり、創業者の親族でもあった室井氏は、2006年に当時経営の水戸レイクスリゾートクラブ(株)の代表取締役就任し、ゴルフ場運営に転身した。

その後、預託金問題の解決が急務となり、2010年には社長として民事再生法申請の重責を



地下1200mから天然温泉を引き揚げる槽

常北小学校マラソン大会には生徒80人保護者200人参加。一般社団法人水戸義社中・黄門様おもてなし劇団が報告



担った。再建案は当時運営担当の水戸温泉開発(株)を存続会社として再建するもので以降、室井氏は水戸温泉開発の専務として同クラブを総指揮している。現在の代表取締役は西川田ゴルフ練習場を担当する小平商事(株)の小平和英社長が務めている。

赴任当初は外様同様だった室井専務が、今は内外で支配人並みの顔役となった。今も60キロの道のりを宇都宮市から通っているそうだ。

今年2月3日(火)には近隣の地元小学校のマラソン大会(全校持久走記録会)にコースを提供した。「児童たちがゴルフ場に来たことがない」という

校長先生の提案があり、たまたま電気点検の休場日だったことから実現した。

酷暑対策にバミューダ芝採用、バミューダ芝の北限？

現場トップが即断即決で施策を実行する同クラブは対策も早い。近年の気候変動による酷暑対策としてバミューダ芝を採用したのだ。

「夏場に芝がやられてしまうと、2〜3割のお客様が来なくなる。毎年暑い中で対策を迫られるなら、何か手を打とう」と専務は語る。そこで導入したのが、暖地型芝であるバミューダグラス、中でも「チャンピオンドワーフ」という品種だ。管理を委託



池越えの名物15番P3。バントとバミューダの2グリーンで酷暑でも芝の心配なくなった

管理を委託

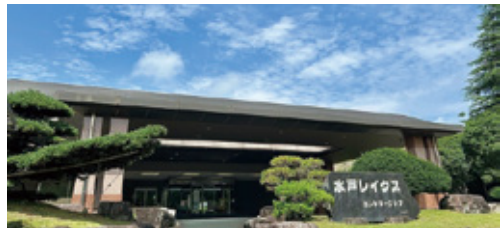


城壁のように見える同クラブ名物の横断橋

している専門業者のアドバイスを受けながら、2グリーン的一方をバミューダ化する改修をここ2年かけて実施した。

これにより、猛暑の夏場でも「芝の心配が半減する」だけでなく、短く刈り込めるためスピードも出せ、コンディションを維持できるようにした。現在、この品種の導入としては「ここが北限（一番北）」と言われており、他場のキーパーが視察に訪れる注目を集めている。

また人手不足対策やコースコンディション向上を目的に、今春には無人乗用芝刈り機の導入



水戸レイクスCCCは1990年に開場

を決めた。「いくらPRしてもコース状態が悪ければ選ばれない」と高価な芝刈り機の購入を決断したという。

環境面では、3年前に県の助成金を活用し

て駐車場の屋根にソーラーパネルを設置した。屋根に設置することで、利用客の利便性も高まった。当初はクラブハウスの屋根へのパネル設置も検討したが、開場36年を迎えるだけに将来を考え見送った。

クラブハウスはバブル期に建設された広大な施設で管理面では負担も多いというが、利便性も考え、例えばフロントに設置したふるさと納税受付のタブレットや自動精算機の手続き等でお客が不明の点があれば事務所の



駐車場の屋根にはソーラーパネル

スタッフに声掛けすれば届く距離に設置している。

最近コース予約はネット予約でもLINE予約を増やしていて、チェックインも手軽になったという。

同クラブの年間来場者数は4



自動精算機2台。フロントにはふるさと納税受付タブレット

万人弱ほどでインターからの距離が遠さを感じるギリギリと自覚しており、料金競争に巻き込まれない施策を目指している。

メンバーの居住比率は都内、埼玉と千葉、県内が各3分の1で、ビジターの来場比率が高いことからサービス面での差別化が必要になる。もっとも会員数の少なさから今年1月から開場35周年記念として一代会員を16万5000円（年会費3・3万円）で35名限定の募集を開始した。定員に達し次第募集終了とのことだ。

「基本的には私は1日楽しくやって帰っていただくことを重視しています」と室井専務は微笑む。ゴルフを真剣に取り組む人も、仲間との時間を楽しむ人も、1日の終わりに「今日は楽しかったね」と笑い合える場所を提供したいという。こうしたシンプルで温かいホスピタリティを感じさせるクラブ姿勢が「激戦区」でも選ばれる要素となっているようだ。